

安心して暮らし続けられる、支えあいの地域社会

池尻地区

住民と学生の協働による地域の絆づくり

池尻地区では、住民と教育機関との協働による「福祉でまちづくり」を進めています。都営団地の自治会では、高齢者の閉じこもりがちな生活による近隣関係との希薄化が課題としてある中で、昭和女子大学の学生の協力のもと「地域での絆づくり」をテーマにした取り組みが6月からスタートしました。共同作業を通して地域交流の機会とする「紙ランタンづくり」では、学生の夏休み期間を中心に開催し、9月には作成した紙ランタンを団地の敷地内に並べて点灯式を行いました。

団地の参加者からは、「この活動は続けていきたい」との感想があり、孫の世代となる学生達との交流を通して、新たなつながりへの想いを生んだ企画になりました。

この取り組みの特長

学生が企画から参加することで、新しいアイデアや他世代交流による自治会メンバーとの良い関係が生まれました。また教育機関との協働は、今後の継続した活動につながっていく重要な意味を持ちます。



下馬・野沢地区

地域の顔の見える関係づくり

社協では、地域の福祉力を高めていくため、福祉関係等の組織や団体とのネットワークの構築に取り組んでいます。その一つとして、下馬・野沢地区では、「子育て関係団体交流会」を開催し、児童館、小児科、おでかけひろば、子育てサロン、地区社協との意見交換の場を持ちました。顔の見える関係づくりから、いつでも相談できる関係になるよう今後も継続して進めていきます。

この取り組みの特長

活動での困りごとを共有することで、解決策について皆さんと一緒に考えることができました。またそれぞれが得意分野を活かしたコラボ企画ができるのでは？などの提案もあり、地域内の子育ての輪が広がっています。



を目指してさまざまな活動に取り組んでいます。

上町地区

“0歳から100歳まで” 多世代交流事業

「世代を超えた地域の居場所をつくりたい!」という子育てサロン代表の声がきっかけとなり、地区内の民生委員や高齢者サロンのスタッフ、児童館サポーター、ボランティア等が集まって多世代型のふれあいカフェを立ち上げました。この取り組みを通じて、高齢者の「孤食」や妊娠期～出産後の「孤立・孤育て」を防ぐとともに、地区内ネットワークの拡充と地域人材発掘・育成を目指しています。

この取り組みの特長

地域の皆さまの困りごとの把握・解決を目指し、隣室で医療機関や福祉の専門職による個別相談を実施しています。また多様な人材の参画を活かし、あらゆる世代にとって居心地のよい居場所となるよう取り組んでいます。



上馬地区

支えあいの地域づくり「上馬困りごと検討会」

「上馬困りごと検討会」は昨年より、制度の狭間にある「生活上のちょっとした困りごと」を関係団体間で話し合い、その課題に対する共有を図ることで連携していくためのネットワーク強化を進めています。また、日常的な困りごとや解決策を蓄積しながら、点と点で結ばれた実践事例を、地区内に広報（見える化）することで、一人でも多くの方が地域活動に対する理解を深め、「支えあいの地域づくり」につながるよう運営しています。

この取り組みの特長

『生活上の困りごと』として、「こんなことを地域で役立てたい!」「こんな地域にするために協力したい!」などのご相談もあります。そんな住民一人ひとりの気持ち、想いを形にしていくため“地域力向上応援プロジェクト”を立ち上げました。これまで放課後等デイサービスの職員による「発達障害ミニ講座」や多世代交流の「音楽コンサート」などを企画し、地域づくりの協力者として、活躍していただけるよう働きかけを行っています。



地区社協活動報告



地区社会福祉協議会（地区社協）は、身近な地区の住民同士が、お互い助け合い、支えあうまちづくりを目指してさまざまな活動をしています。

地区社協の活動は皆さまにご協力いただいた社協会費により運営しています。今年度の活動の一部をご紹介します。

池尻地区

三宿池尻 音楽交流会

気軽に参加し、楽しく歌って健康になることを目的に音楽交流会を開催しています。

また会場ではあんしんすこやかセンターや社会福祉協議会のご案内を行い、皆さまの暮らしに役立つ情報提供を行っています。

（毎月第2金曜日※8月はお休み）



太子堂地区

音楽交流会

介護予防と閉じこもり防止を目的に年6回開催しています。（主に木曜 午前）

毎回50～60名の方々が参加され、参加者同士や推進員と交流を深めています。男性の参加者も毎回少しずつ増えています。



若林地区

住民学習会

「健康生活を目指しましょう!!」をテーマとして、9月27日（木）に開催しました。今年度は、

関東中央病院の栄養管理室長 阿出川氏と保健師の北崎氏による、運動指導・体成分測定・講演会を行いました。地域の医療機関と住民同士の顔の見える関係づくりの場となりました。



上町地区

ふれあいカフェ

「地域の方による地域のための居場所づくり」をテーマに、毎年デイホーム世田谷で実施しています。今年度は9月8日（土）に開催し、

多くの方が手工芸やフラダンスを通して交流を深めました。



経堂地区

イキイキ演芸会

高齢者を中心に気軽に参加し、外出の機会を増やすことを目的として開催します。

今年度は鷗友学園ブラスバンド班による演奏と、「マンドリン・クワルテットTUTTI」による演奏をお楽しみいただけます。どなたでもご参加ください。

開催日：11月18日（日）



野沢地区

子育てママのリフレッシュ Day

同世代の子どもを持つ方々の仲間づくり、子育て世代と地域住民との交流を目的として開催しました。当日は、ゆるゆる太極拳で心身リフレッシュ！おしゃべり会では、子育ての悩みなどの話ができる機会にもなりました。



下馬地区

見守りボランティア交流会

下馬地区社協では見守り活動を5つ展開しており、ボランティアをしている方々との

情報・意見交換の場として交流会を開催しました。住民の方々が安心して過ごせる地域を目指し、皆さまとともに取り組んでいます。



上馬地区

小動物ふれあい交流会

多世代交流を目的として、5月26日（土）に小泉公園で動物とのふれあいを通じた交流会を開催しました。1,010名の来場者があり「毎年楽しみにしている」との声も聞かれ、地区のイベントとして定着しつつあります。



大学との連携が広がっています



学校法人駒澤大学と地域福祉の推進に関する協定を締結しました！



7月18日、学校法人駒澤大学と「地域福祉の推進に関する包括協定」を締結しました。調印式では、駒澤大学の長谷部八朗学長より、「草の根の活動の大切さを活かし、地域の中で協力していきましょう。」とお言葉をいただきました。

当協議会の上原繁会長からは、「長きに亘り世田谷の地で研究と教育に取り組んでこられた駒澤大学様と、何より若い学生さんにお力添えをいただけることを感謝申し上げます。」とご挨拶申し上げます。

この協定を地域福祉の推進に向けた第一歩として、今後さまざまな場面で協力しながら事業に取り組んでまいります。

学習支援の協力



事業連携の一例

ぷらっとホーム世田谷では、8月20日(月)～24日(金)に“駒大せたゼミ”を開催しました。

この事業は、地域の小学生から中学生の子ども達を対象にした、教職課程の大学生の協力による学習支援です。

参加した子ども達は、夏休みの宿題に懸命に取り組んだり、お兄さんお姉さん世代の大学生とのレクリエーションを楽しんだり、充実した時間を過ごしていました。

子ども達からは、「家にいて過ごすよりとても楽しくて、時間が過ぎるのがあっという間だった。」といった声や、大学生からは、「子ども達との関わり方が学べて、とても貴重な経験になりました。」といった声をいただきました。お互いにとって良い機会になったようです。

平成30年度 会費納入のご報告



今年度も多くの方々に社協会費のご協力をいただきました。社協の活動に対してご理解いただいた地域の皆さまと会費募集活動にご尽力いただきました関係者の方々に、心より感謝申し上げます。

お寄せいただきました社協会費は、社協の福祉活動を支える貴重な財源として、有効に活用させていただきます。

H30年度 社協会費中間報告 (H30.9月末現在)

地区名	平成30年度会費				
	金額	人数	内訳		
			一般会員	特別会員	法人会員
円	人	人	人	人	
池尻地区 (池尻・三宿)	802,500	485	442	30	13
太子堂地区 (太子堂・三軒茶屋1丁目)	722,100	335	257	51	27
若林地区 (若林・三軒茶屋2丁目)	942,320	623	538	64	21
上町地区 (世田谷・桜・弦巻)	1,072,650	1,092	1,030	36	26
経堂地区 (経堂・宮坂・桜丘)	2,596,411	4,736	4,669	39	28
野沢地区 (下馬5～6丁目・野沢)	851,550	816	771	35	10
下馬地区 (下馬1～4丁目)	1,447,740	1,636	1,568	58	9
上馬地区 (上馬・駒沢1～2丁目)	1,480,000	674	566	66	42
事務所扱い	16,000	4	1	3	0
総計	9,931,271	10,401	9,842	382	176

新規社協協力店のご紹介 (平成30年4～9月受付分)

社協協力店増えています! /

地域活動の情報を一緒にPRしていただける店舗などを「社協協力店」として募集しています。

店名 (敬称略)	住所
甲文堂書店	三軒茶屋 1-33-16 ニュービラ三軒茶屋 104号
コーヒーロースト CHIKAKO	三軒茶屋 2-37-2
スペイン料理 IBERICA (イベリカ)	三軒茶屋 2-3-11
ヤマトシステム開発株式会社	上馬 2-22-10
トラストガーデン桜新町	弦巻 2-11-1
なの花薬局 若林店	若林 3-33-16
こだいら泌尿器科	野沢 3-2-8 柿ノ木 坂東 豊 エステート 101
野沢3丁目内科	野沢 3-1-16
野沢整骨院	野沢 1-35-10
株式会社 FROM	太子堂 4-20-8

ご厚志に感謝申し上げます。地域福祉推進のために大切に活用させていただきます。

(平成30年4～9月受付分)



ご寄付のご報告

寄付日	ご芳名 (敬称略)	金額(円)
6月11日	東京土建三軒茶屋分会	10,000
6月11日	東京土建三軒茶屋分会 女性の会	2,000
9月27日	駒沢陶芸会	61,345

成年後見センターえみい移転のお知らせ

成年後見センターえみいは、9月10日(月)より下記の住所に移転いたしました。

移 転 先

〒157-0066
世田谷区成城6-3-10 成城6丁目事務所棟 3階
☎ 6411-3950 FAX 6411-2247

北沢地域社協事務所は、9月18日(火)より下記へ移転いたしました。
世田谷区北沢2-11-3 イサミヤビル3階



あんしん事業 生活支援員募集

日常生活上の手続きを一人でやるのが難しい高齢者や障害者の自宅を訪問し、福祉サービスの利用手続きや公共料金の支払いなどを支援する「生活支援員」を募集します。ぜひご登録ください！

対 象	区内在住で、福祉活動に理解がある方
活動日時	週1日程度・1回1～2時間
時 給	1,000円
選考方法	書類・面接
そ の 他	活動は70歳まで

説明会(要出席)

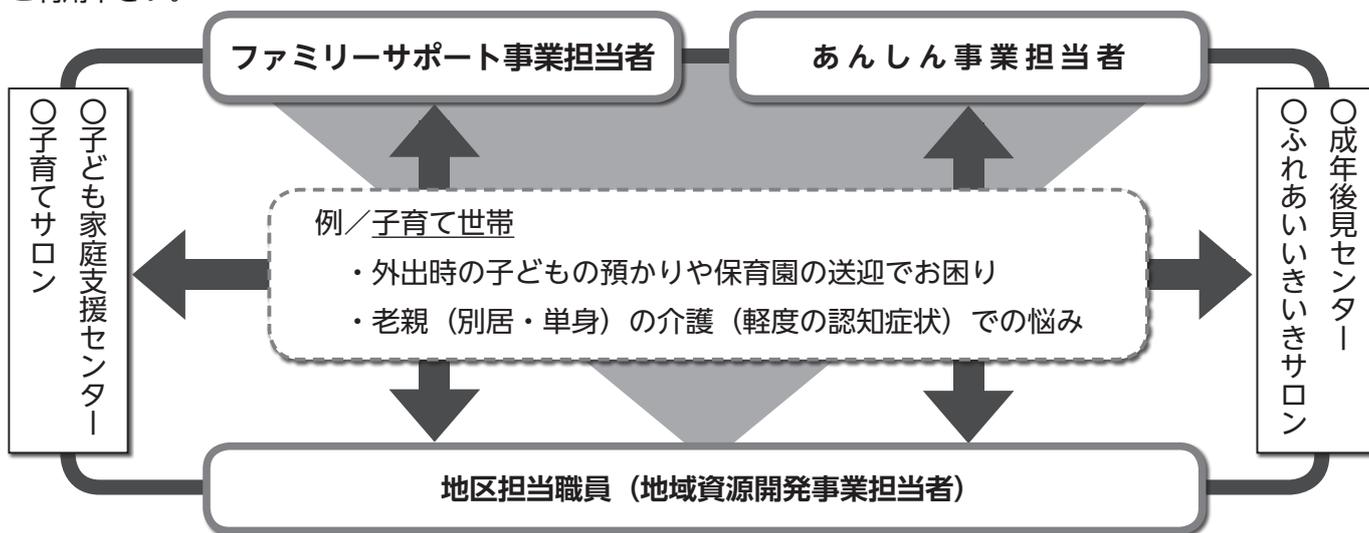
平成30年11月29日(木) 午前10時～11時
世田谷区社会福祉協議会3階研修室(成城6-3-10)

申込 電話で成年後見センター(☎6411-3950)へ

社協内の連携強化で生活支援サービスを強化します！

地域社協事務所では、平成30年10月よりあんしん事業とファミリーサポート事業の展開を始めました。

あんしん事業・ファミリーサポート事業の担当者と地区担当職員(生活支援コーディネーター)が密接な連携を図りながら、地域での見守りや支えあいなど、必要に応じた支援の輪(サポートネットワーク)を構築します。ぜひご利用下さい。



※連携支援のイメージ

あんしん事業 (地域福祉権利擁護事業)

・高齢者や障害のある方への福祉サービスの利用支援や金銭管理、通帳・印鑑等の預かりなどのサービスを提供します。

※利用には、社協との契約が必要です。

ファミリーサポート事業

・子どもの送迎や預かりなどのニーズを持つ利用者と支援活動を行う援助者の双方による会員制の仕組みです。

※それぞれ事前の会員登録が必要です。



歳末たすけあい・地域支えあい募金に ご協力をお願いします！

「歳末たすけあい・地域支えあい募金」とは？

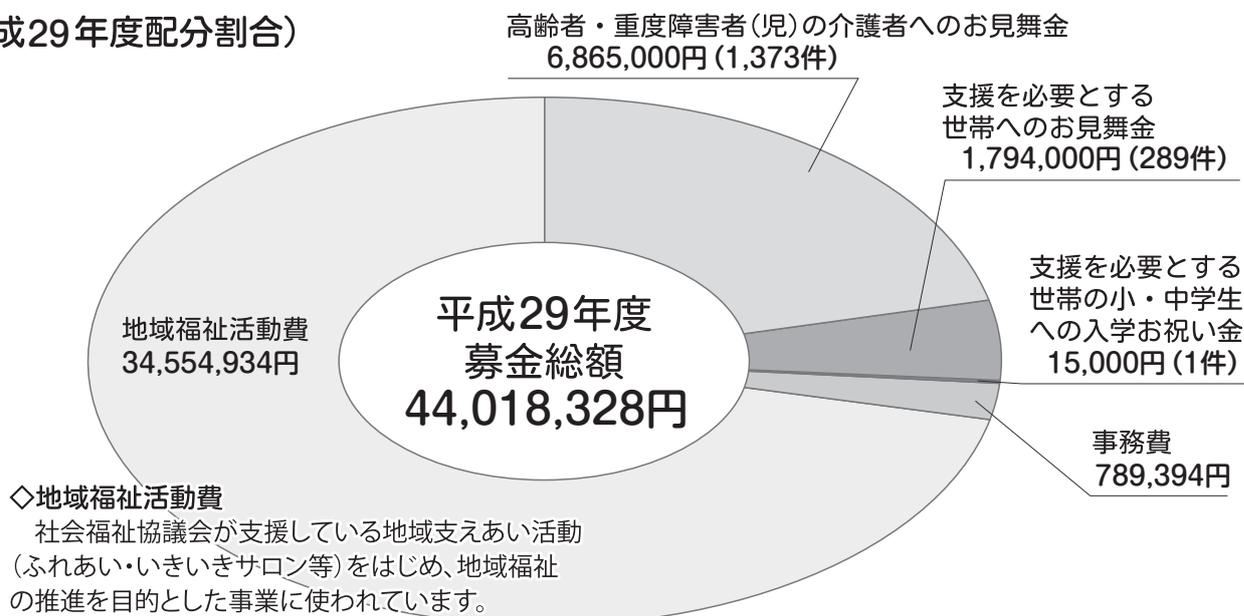
東京都共同募金会が主催し、世田谷区、世田谷区町会総連合会、世田谷区赤十字奉仕団、世田谷区民生委員児童委員協議会の協力により、世田谷区社会福祉協議会が実施しています。

皆様からいただいた募金の使いみち

募金はすべて世田谷区の福祉事業に活用します。

高齢者・重度障害者(児)の介護者と、支援を必要とする世帯へのお見舞金、支援を必要とする世帯の小・中学生への入学祝い金、地域福祉推進のための支えあい活動など地域福祉活動費に使用します(受領証の作成などの一部事務費もあります)。

(平成29年度配分割合)



「歳末たすけあい・地域支えあい募金」についてのお問い合わせ・ご連絡先

世田谷地域社会福祉協議会事務所

住所 太子堂2-12-2 T-one世田谷ビル5階
電話 3419-2311 FAX 3419-2354

北沢地域社会福祉協議会事務所

住所 北沢2-11-3 イサミヤビル3階
電話 5787-8537 FAX 5787-8533

玉川地域社会福祉協議会事務所

住所 玉川1-20-21 玉川総合支所(仮設庁舎)二子玉川庁舎
電話 5491-8525 FAX 5491-8526

砧地域社会福祉協議会事務所

住所 成城2-33-15 成城二丁目事務所棟1階
電話 5727-6101 FAX 5727-6103

烏山地域社会福祉協議会事務所

住所 南烏山5-18-13 モリッチビル4階
電話 5314-1891 FAX 5314-1893

地域社協課 地域福祉推進係

住所 成城6-3-10
電話 5429-2233 FAX 5429-2204



中央共同募金会のホームページで、全国市区町村の詳しい募金の使いみちが検索できます。詳細は、右記のホームページをご覧ください。→ <http://www.akaihane.or.jp>